

資料 1

卒業生の新職域での就労状況に関する追跡調査票

卒業生 ID

学校名

内容についてお伺いする時の担当の先生氏名

個人属性	性別	男女	年齢	歳	障害	知的障害（軽度・中度・重度） その他（ ）	転職	有 ・ 無 ・ 不明	
就労状況	雇用形態	1. 正社員 2. パート等（週 日/1日 時間程度 時給 円 就職時） （週 日/1日 時間程度 時給 円 現在）							
	仕事の内容								
	勤務年数	年	ヵ月	現 状	継続勤務中・休職中・離職・不明・その他（ ）				
	適応状況・課題等	適応状況：1 良好（特に問題なし） 2 新たな課題が生じている 3 離職 課題（離職の場合は離職原因）：番号（ ） 内容（ ） その他の課題（離職の場合はその他の離職原因）の内容：（ ）							
事業所情報等	業 種								
	障害者の雇用経験	1. 知的障害者の雇用経験あり。 2. 知的障害以外の障害者の雇用経験あり。 3. 障害者の雇用の経験なし。 4. 不明。							
	事業所・職務の特徴等	事業所の特徴： ①事業所規模（ ） ②事業所種類（ ）その他（ ） ③障害者従業員数（ ） ④健全者従業員との交流 （1ほとんどない 2挨拶程度 3仕事に関する交流がある 4日常的に多様な交流がある） 職務の特徴：（ ）その他の特徴（ ） 研修の受講（就職前を含む）：（ ）（一般 障害者向け）その他（ ） 就職当初の指導担当者：（ ）その他（ ） 就職当初の指導方法：（ ）異なった点							
配慮事項の状況	1. 人的サポート・雇用管理面について				3. 勤務時間・勤務形態について				
	外部援助者が継続的に支援している（ ）				本人の希望にそったパートタイム勤務である				
	青年学級等で学校関係者や先輩に相談ができる				通院のための休みがとれる				
	向上が見られた場合に誉めるなどしてそれを伝える				交替要員の配置等により短い休憩がとれる				
	仕事のスケジュールがうまくたてられるよう支援している（期限内仕事完了のためなど）				グループ就労である				
	作業の進め方等を説明した資料が用意されている				<その他>				
	援助者となる特定の同僚が選ばれている								
	上司や同僚の異動を極力避けている								
	上司との話し合いの時間がほぼ定期的にある								
	<その他>				4. 職場環境面の調整について				
					共用の休憩所が利用可能である				
					集中力回復のために一人になれる場がある				
					他の従業員への障害理解のための情報提供等がされている				
					集中の妨げとなる騒音等の防止策の実施				
					<その他>				
2. 職務内容等について				5. その他の配慮事項（1～4に含まれない事項）					
職務は徐々に増やしていくこととしている									
職務の変更が極力避けられている									
個人のペースに合わせた仕事量の設定がされている									
本人のやりやすい仕事を組み合わせている									
<その他>									
雇用までの調整事項等	1. 募集の方法								
	2. 連携機関（ ） その他（ ）								
	3. 雇用までの調整事項 ①関係機関との主な調整事項（ ） ②有用であった制度・支援（ ）								
	4. 障害者雇用についての事業主の意見等								
[その他の特記事項等]									